

ながのけん

N A G A N O

しあわせ
信州

2016年

特集 世界に誇れる山岳県を目指して
学びの郷 信州の創造

夏号



世界に誇れる山岳県を目指して

私たちの何気ない毎日の暮らしの中にある山。信州の山の魅力を改めて考えるとき、財産であり貴重な資源である山、そこにしかない独自の価値を認識し、感謝の気持ちを新たにします。

国民の祝日「山の日」の第二回記念全国大会が松本市で開催されるのを機に、県民の皆さんと、山の恵みへの感謝を胸に、世界に誇れる山岳県を目指します。

なくてはならない「山の恵み」

長野県は、県土の約8割を森林が占める全国有数の森林県です。この森林を水源とする豊富な水は、本県はもとより下流域の都市部へもその恩恵をもたらしています。また、全国に23座ある3000m峰のうち15座を有する日本一の山岳と固有の生き物たちの宝庫である高原には、県内外から毎年70万人を超える人

たちが訪れるなど、山が与えてくれるさまざまな「恵み」は、私たちの生活になくてはならない貴重な財産です。

一方で、森林整備の遅れによる水源涵養機能等の低下、野生鳥獣による農林業・高山動植物への被害の拡大や、登山者の増加に伴う山岳遭難事故の増加など、さまざまな課題も顕在化しています。また、子どもたちが「山」や「自然」と触れ合う機会の減少も懸念されています。

「信州山の日」を制定

こうしたことから県では、平成26年に、県民共通の財産であり貴重な資源である山に感謝し、山の恵みを将来にわたり持続的に享受していくため、山を守り育てながら活かしていく機運を醸成する機会として毎年7月の第4日曜日を「信州山の日」と定めました。

また、7月15日から8月14日までを「信州山の月間」として、山の恵みを「親しむ・学ぶ・守る」ことを通じて「山を活かす」観光振興、環境保全、森林づくり及び教育などの取り組みを実施しています。



国民の祝日「山の日」は世界初

日本人は古くから山を崇め森の恵みを楽しみ、自然とともに生きてきました。この美しく豊かな自然を守り、次世代へ引き継ぐことを銘記するため、平成26年5月23日に山の日が制定され、今年から祝日となります。

これまで国民の祝日には、海の日はあるものの山の日がなく、松本市で毎



年開催されている「山岳フォーラム」や県独自の「信州山の日」の制定などにより機運が高まる中、世界で初めて「山」を国民の祝日とした「山の日」が誕生しました。

8月11日(木)には第一回「山の日」記念全国大会を長野県で開催し、山の魅力や価値と併せ、山とともに生きていくことの大切さを山岳県信州から世界に向けて発信します。



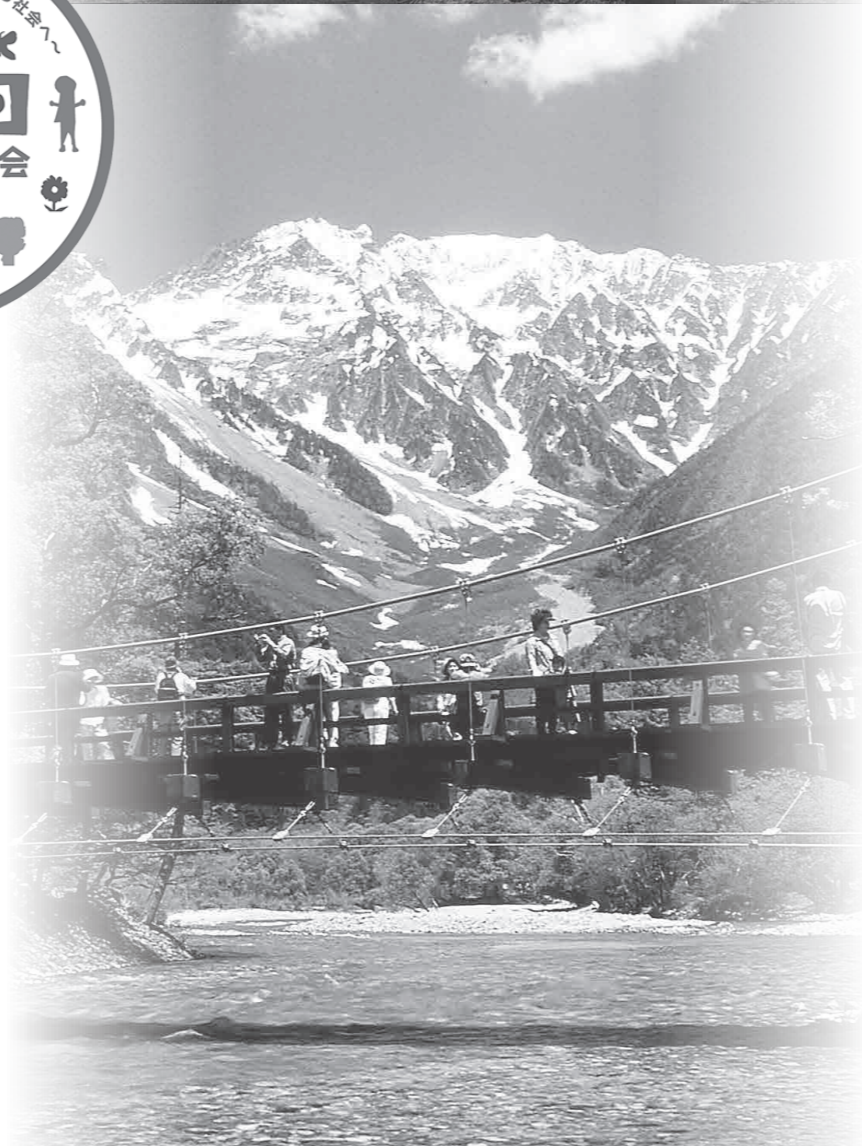
第1回「山の日」記念全国大会を全国屈指の山岳景勝地・上高地で開催

日時	場所	行事概要
8月10日(木)	10:00~ 松本城公園	信州四方山(よもやま)祭り オープニングセレモニー (参加自由)
	12:30~ 14:00 あがたの森講堂	「山の日」制定記念国際フォーラム (一般公募)
	15:30~ ホテルブエナビスタ	歓迎レセプション (招待者)
8月11日(金)	9:00~ 10:45 上高地バスターミナル	記念式典 ~山に親しむ機会の創出と発信~ (招待者)
	14:30~ 16:30 まつもと市民芸術館	祝祭式典 ~山の日誕生の祝祭と恩恵への感謝~ (招待者・一般公募)
	大会期間中	松本市街地及び上高地

※荒天時は、式典会場が変更になります。

「信州の山」ポータルサイトをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/yama/>



安全に楽しむ

登山スタイルの 多様化にも対応

山は、言葉にするまでもなく本当に魅力的なところ。しかし、その魅力的な顔が、時として恐ろしい形相に変わってしまうのも山の性格であり、まさに自然そのものです。

県では、登山を安全に楽しんでいたため、必要な情報提供、登山道・標識の整備、山岳遭難救助隊・警察ヘリ・消防防災ヘリによる捜索や救助体制の整備などを行っています。

また、県内の一般的な登山ルートを体力度と難易度により評価した「山のグレーディング」を作成し、山岳会などに加入していない未組織登山者、中高年登山者、外国人登山者の増加といった登山スタイルの多様化にも対応しています。



登山口の標識



噴石のシェルター



警察ヘリによる救助

登山安全条例の制定

登山スタイルが多様化し、年間70万人を超える方が県内で登山を楽しんでいます。一方で山岳遭難事故も多発しています。こうした状況を踏まえ、山岳県にふさわしい安全対策や登山道などの環境整備を総合的に推進し、多くの人々に世界に誇る山岳を安全に楽しんでもいただくため、昨年12月「長野県登山安全条例」を制定しました。

この条例では、自己責任の原則を踏まえつつ、登山を安全に楽しむために登山者が守るべきルールや県の責務、火山災害における安全確保や、山岳保険への加入の「努力義務」などを盛り込んだほか、広範な山岳を対象にした登山計画書の提出を義務付けています。

世界水準の 山岳高原リゾートを目指して

日本の山岳高原リゾート から世界級リゾートへ

長野県には、「日本の屋根」と呼ばれる山岳高原地帯に育まれた、類いまれな自然環境、美しい景観、歴史や伝統文化、そして日本一の長寿をもたらす生活環境等の資源が豊富にあり、それらの資源に魅せられて年間延べ9千万人の観光客が訪れます。

山岳高原で安心して誰もが楽しめる環境づくりとして、県内の主要な鉄道駅と山岳高原を結ぶ交通網や県内の観光地を周遊する二次交通の整備、おもてなし向上に向けた観光地域づくりの牽引役の人材を育成する取り組みなどが行われています。

また、大河ドラマ真田丸の放映、全国植樹祭や平成29年開催の国内最大

信州・長野県といえば アウトドア

世界に誇れる山や川などの観光資源を、アウトドアという切り口で盛り上げていくさまざまな企画を展開しています。豊かな自然の宝庫には、登山やスキー、ラフティングやカヌー、熱

級の観光キャンペーン・信州デスティネーションキャンペーンをはじめとした大規模イベントを最大限に活かし、信州を楽しんでもらえるように取り組んでいます。

「信州」と聞けば誰もが想起し、山岳高原リゾートのイメージや世界に誇れる育まれた山岳資源の特徴を活かしながら、国内外の来訪者に世界水準の価値を提供し、「幸せ」を感じてもらえる観光地を目指しています。



気球やパラグライダー、森の中や高原の散策、星空を見に行くといった動と静の楽しみ方がたくさんあります。

県では、国内はもちろん世界中の人々に楽しんでいただけるよう、地元の人で手を取り合い、自然環境と豊富なアウトドア・アクティビティを本県の強みとして強化していくために、「長野県アウトドア推進協議会」を立ち上げました。

現在、アウトドア観光の情報発信サイト「アウトドアNAGANOナビ」から、各種アクティビティやアウトドア体験ができる旅行プランなども紹介しています。

アウトドア体験は、心を育み、家族や仲間との「絆」を強くします。誰もが好きな季節に、好きな場所でアウトドアが楽しめるよう、信州・長野県は、進化を続けます。

アウトドアNAGANOナビのホームページをご覧ください。
<http://outdoor-nagano.jp/>



登山計画書の提出をお忘れなく

本年7月1日から登山計画書の提出が義務化されました。そのため、指定された登山道を通行しようとするときは、下記①～③のいずれかへ、WEBや郵送などにより提出してください。

- ①県の山岳高原観光課または各地方事務所
- ②隣接県の行政機関
- ③日本山岳ガイド協会が運営するオンライン登山計画書届出システム「コンパス」

オンライン登山計画書届出システム「コンパス」はこちらから。
<http://www.mt-compass.com/>



「過信は禁物」

長野県警察山岳遭難救助隊 隊長 宮崎 茂男さん



山に親しむ機会があるのは、非常に良いことだと思います。季節を感じて感性を高められます。ただし、山は非日常の場所。そこで起こり得る危険を事前に知識として持ち、対策を講じた準備・装備が重要です。特に、自分の体力や判断力、運動神経を過信したことによる遭難等のトラブルが多く発生しています。自分の経験や年齢、体力などに合った登山スタイルで、体調や天候のチェックなどしっかり準備を整えて、山でのトラブルを防ぎましょう。



世界級リゾートへ、ようこそ。山の信州

信州デスティネーションキャンペーン 2017.7.1-9.30

◇信州デスティネーションキャンペーンとは「世界級リゾートへ、ようこそ。山の信州」をキャッチフレーズとして県や市町村、観光事業者、JRグループ等が一体となって、信州・長野県の山岳高原リゾートの魅力を発信し、全国からの誘客を図る国内最大級の観光キャンペーンです。

県民のみならず夏の信州の魅力をご堪能ください。また、観光客をおもてなしする「信州DCおもてなし隊」を募集中です。

信州DC及び信州DCおもてなし隊についてはこちら。

信州DC 検索

2017年の7～9月に開催する「信州デスティネーションキャンペーン」のプレキャンペーンが開催中。【開催期間】平成28年7月1日～9月30日



表紙の写真

6月5日に開催された「全国植樹祭ながの2016」に先立ち、県内10カ所で県民植樹が行われました。写真は上伊那会場となった鳩吹公園(伊那市)の様子

若者の仕事探しをまるごとサポート ジョブカフェ信州 (長野県若年者就業サポートセンター)



平成16年(2004年)に松本センターと長野分室を開設。以来、若者の仕事探しをワンストップで支援、利用者は27万人を超えました。今年6月には上田市に新たな拠点も構え、一人でも多くの若者が就職できるよう取り組んでいます。

「カフェのように気軽に」 の願いを込めて

若者が気軽に立ち寄れる空間でありたいと「ジョブカフェ信州」と名付けられました。就職に関するさまざまなサービスを提供しています。

学生はもちろん、40代前半まで利用可能で、サービスはすべて無料。仕事を探したい、就職をしたい、その準備をしたいといった若者をサポートします。

充実した就職関連情報

インターネットを使ってさまざまな求人サイトを検索できるほか、ハローワークに出ている求人情報、就職面接会のお知らせ、職業能力のスキルアップに役立つ情報など充実した就職関連情報が入手できます。

専門家による キャリア・コンサルティング 就業支援アドバイザーが常駐し、個別に相談に応じます。

「自分は何がしたいんだろう?」「自分に合った職業は何だろう?」といった初期の段階から一緒に話をし、まずしっかりと自分を見つめるお手伝い。利用者の実情や段階に合わせて、エントリーシートや履歴書の書き方からきめ細かくアドバイスします。



専用ソフトを使って職業適性診断



落ち着いた話せる相談ブース

地域との連携

遠方に住んでいたたり、平日昼間の利用が難しいという方のために、土日休日や夕方以降に相談に応じるキャリア・コンサルティングを予約制で実施。40名を超える登録コンサルタントが、県下全域で相談に応じます。
市町村とも連携し、キャリアコンサルタント等を派遣し出張相談を行うほか、中学校や高校で出前講座も行います。

職業紹介

松本センターはヤングハローワークを併設、長野分室は同じフロアにハローワーク学生就職支援室があるので、相談内容に応じてその場で希望事業所への紹介状を発行することができます。

信州で、働きたい を応援します

首都圏で応援！銀座サテライト

長野県内だけだったジョブカフェ信州の窓口が、東京・銀座NAGANOに設置されることになりました。これまで以上に身近な存在として、信州で働きたい若者を支援します。
(10月開所予定)

長野県でのインターンシップを応援

Uターン就職したい若者にとって、移動にかかる費用は大きな課題でした。
今年5月から受付を開始した「信州でインターンシップ応援補助金」は、県外大学などに在籍する学生が、県内事業所でインターンシップ(就業体験)に参加するのに必要な経費を補助します。



実践的な就職支援セミナー

松本センターの2階にあるセミナールームでは、「コミュニケーション能力を身に付ける」「履歴書の書き方・面接の仕方」といった就職活動に役立つ実践的なセミナーを随時開催しています。

8月開催予定のセミナー

9日	印象力UP!!就活セミナー
23日	応募書類作成セミナー
25日	面接対策セミナー

*このほか、長野分室でも開催予定。
詳しくはホームページで。

ジョブカフェ信州 (長野県若年者就業サポートセンター)

松本センター	〒390-0815 松本市深志1-4-25 松本フコク生命駅前ビル1階・2階 TEL 0263-39-2250 FAX 0263-39-2260	
長野分室	〒380-0835 長野市新田町1485-1 もんぜんぶら座4階 TEL 026-228-0320 FAX 026-228-0360	
上田サテライト	〒386-0024 上田市大手2-3-4 東郷堂大手ビル2階 TEL 0268-23-6710	

<http://www.jobcafe-shinshu.pref.nagano.lg.jp/>

※利用時間やサポート内容は拠点によって異なりますので、ホームページを確認の上お越しください。
※無料駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



仕事探しの最初の一步はここから

若年者就業サポートセンター 所長 玉井 邦彦

温かい雰囲気の中で気持ちよく就職の話をしてもらえるよう笑顔で皆さんをお迎えしています。カフェみたいに、どうぞ気軽に来てください。
私たちができるのはあくまで仕事探しのきっかけづくり。時間がかかっても自分で気付けて行動することが大切なので、無理に背中を押すようなことはしません。悩んでいたなら、まずは最初の一步をここから始めてみてはどうでしょうか。じっくり話をお聞きますよ。



信州で、働きたい

長野県でのインターンシップを応援する補助金があります。

長野県 インターンシップ 応援 検索

銀座サテライト、インターンシップ応援補助金

●問合せ先 産業労働部労働雇用課
TEL 026-235-7201 E-mail koyotai@pref.nagano.lg.jp

H26年松本城埋橋塗装



私たちは「ボランティア塗装」を通して地域貢献活動に取り組んでいます

外壁塗装 屋根塗装 リフォーム 広告



わがや ふっかつ!
0120-098-292 エース・リフォーム 検索



第67回全国植樹祭を開催

6月5日、森林・緑に対する理解を深めるため、天皇、皇后両陛下ご臨席の下、長野県では52年ぶりとなる第67回全国植樹祭の記念式典を長野市のエムウェーブで開催。

式典では、約5,700人が見守る中、両陛下はヒノキやシナノキなど6種類の苗木のお手植えと、カラマツやシラカバなど4種類の種のお手播きをされました。



フォト ながのけん

2016.03▶07

国際フラワーフォーラム2016を開催

7月7日から9日にかけて、国産花きの生産振興と新たな需要創出を図るため、国際フラワーフォーラム2016を松本市等で開催。

トルコギキョウの新品種展示会や花きの需要創出に向けた各種フォーラム・セミナーの開催の他、親子で楽しめるフラワーアレンジメント体験など、国産花きの魅力を国内外へ発信しました。



油井さん、おかえりなさい

3月19日、油井宇宙飛行士ミッション報告会～亀の恩返し～in川上村が開催されました。長野県初の宇宙飛行士として県民に夢や希望を与えていただいた油井亀美也氏に知事表彰を授与しました。

報告会では、ISS（国際宇宙ステーション）でのミッションを紹介した他、会場の子どもたちからの質問に答え、大いに盛り上がりました。



長野県南信工科短期大学校が開校



4月11日、県内で2番目の工科短期大学校となる長野県南信工科短期大学校が南箕輪村に開校し、入学式が行われました。

ものづくりに関する専門知識と実践技術を身に付けた、これからの長野県の産業を支えていく「ものづくりのスペシャリスト」を育成します。

長野県立大学(仮称)の開学準備が進行中

4月9日、平成30年4月に開学予定の長野県立大学(仮称)三輪キャンパスの起工式が行われました。

長野県立大学(仮称)は、グローバルな視点を持ち、地域や産業にイノベーションを起こして未来を創造できる人材の育成を担うとともに、長野県の知の拠点としての役割も期待されています。



熊本地震の被災地支援

4月14日及び16日に発生した平成28年熊本地震の被災地を支援するため長野県と市町村による「長野県合同災害支援チーム(チームながの)」で飲料水やおむつなどの救援物資をトラックに積み込み、熊本市内へ届けました。

また、建築物の応急危険度判定士や被災者の健康管理を行う保健師、被災地域の児童生徒に学習支援を行う教員などを熊本県内へ派遣。人的にも支援を行いました。



手話で広がる コミュニケーション

手話を言語と位置付け、ろう者に対する理解を進めるための「長野県手話言語条例」が、3月14日に県議会2月定例会で採決され、同月22日に施行されました。


条例では、誰もが手話に親しみ、手話に対する理解を深めることによりろう者の社会参加を進めるとともに、障がいのある人もない人も互いを尊重し、共に生きる社会を目指しています。

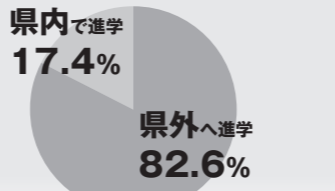
信州高等教育の課題

長野県では、大学収容力が低いこともあり、大学進学者の約8割が県外へ流出しています。県内高校出身者の県内大学などへの入学促進を図るとともに、多くの学生を呼び寄せる魅力を高め、進路の選択肢を広げる必要があります。

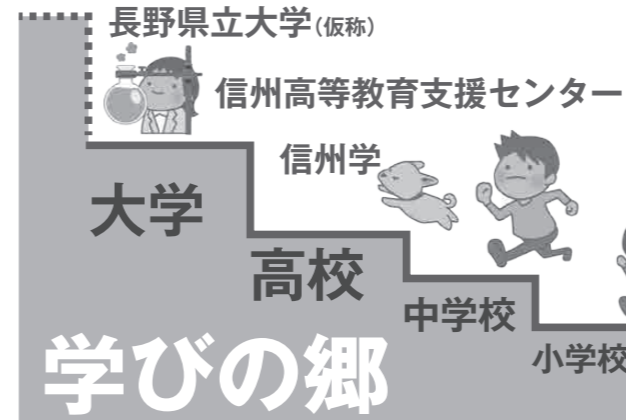
 大学収容力



 県外大学へ進学する
高校生の割合



出典:平成27年学校基本調査



学びの郷 信州の創造

子どもは未来を担う社会の宝。豊かな自然や地域のさまざまな資源は、子どもたちにはとっておきの学びやです。信州はこうした環境を最大限活用し、子どもたちが希望に満ちあふれた場所安心して学び、世界に向けてはばたいける「学びの郷」です。

信州やまほいく(信州型自然保育)

豊かな自然と温かな地域の中で、子どもたちの人生の根っこを育む「信州やまほいく」の普及を進めています。信州やまほいくの実践園では、野外での活動を中心にさまざまな体験をすることにより、知力や体力を同時に高めることができます。

県では、こうした自然の中で活動を行う保育園等を独自の基準で認定しています。現在、認定園は72団体。今後も認定園を増やしていきます。

自然保育イメージ動画



シンボルマーク
「信州やまほいくの郷」では、体験入園などのイベント情報や自然保育の様子をリアルにお伝えするイメージ動画を掲載しています。

自然保育ポータルサイト「信州やまほいくの郷」では、体験入園などのイベント情報や自然保育の様子をリアルにお伝えするイメージ動画を掲載しています。

問い合わせ先
県民文化部次世代サポート課
☎026-235-7210

信州高等教育支援センター

今年4月、信州高等教育支援センターを県庁内に開設しました。高等教育機関での人材育成の充実と「知の拠点」としての機能向上を図り、県内の人材定着を目指します。その第一歩として、若者になじみ深いツールを活用して県内大学の魅力をお届けしています。

動画で発信

県内大学へ進学を考える皆さんに、動画共有サービス「YouTube」で信州で学ぶ魅力を発信しています。

大学・短大篇「WILDに学べ」



東京から信州の大学に進学した若者が、大自然の中でたくましく成長していくコミックムービーです。

この他に多様な学びの環境をPRする動画もあります。

大学・短大篇 多様な学び篇

信州で学ぼう! 検索

LINEで発信

若者に人気のコミュニケーションアプリ「LINE」に県内のおススメ学校情報を掲載しています。興味のある分野から、県内大学を検索することができます。

公式アカウント「LINE進学」で検索

問い合わせ先
信州高等教育支援センター
(県民文化部私学・高等教育課内)
☎026-235-7285

長野県立大学(仮称)

平成30年4月、新しい県立4年制大学が開学します。長野県立大学(仮称)では、グローバルな視野を持ち、地域にイノベーションを創出できる人材の育成を目指します。

大学の特長

- 1年次は全員が寮生活
- 全学生が海外プログラムに参加
- 親身で身に付く少人数授業
- 地域の課題解決に取り組む授業



学部構成

学部	学科	定員	卒業後の主な進路
グローバルマネジメント学部	グローバルマネジメント学科	170人	民間企業、NPO 地方公共団体 起業 など
	食健康学科	30人	保健所 病院、福祉施設 小中学校 食品関連企業 など
健康発達学部	こども学科	40人	保育園、幼稚園 認定子ども園 子育て関連企業 など

問い合わせ先 総務部県立大学設立準備課 ☎026-235-7353

※平成28年10月大学設置認可申請予定です。ここに掲載されている情報は今後変更になる可能性があります。

信州学

「信州を学ぶ」グローバル化が進んでいる現在、自分が育った地域のことを知ってこそ、他の地域や異なる文化を理解したり尊重したりすることができ、交流を深めることができます。

自らが生まれ育った地域を理解し、ふるさとに誇りと愛情を持ち大切にする心情を育むため、県立高校では今年度から長野県の歴史・文化の学習、地域の特性を生かした探究的学習を行う「信州学」の取り組みを始めました。

「探究的な学習」

この学習では、「わたしたちの信州学」というテキストを活用して、長野県の歴史や産業などの基礎知識を学ぶだけでなく、食べる・動く・遊ぶといった身近なテーマから、わたしたちが暮らしている地域のすがたや課題を「再発見」し、地域とどう関わっていくか学んでいきます。



信州なび助が学習のナビゲートをする高校生向けテキスト

問い合わせ先
教育委員会事務局教学指導課
☎026-235-7435

第42回全国高等学校総合文化祭(平成30年本県開催)大会マスコットキャラクター 信州なび助

車検を受けたら、車検証を確認しましょう!

黄色いカンパンの整備工場は、車検の際には必ず定期点検整備を実施しています。車検が終わりましたら、車検証の備考欄※をご確認ください。備考欄の〔受検形態〕に「指定整備工場」「認証整備工場」の記載がある場合は、運輸局長の認証を受けた工場点検整備が行われ、フロントガラスに丸い点検整備済みステッカーが貼られています。「その他」と記載されている場合は、分解整備を伴う定期点検整備が実施されていない場合がありますので、必ず点検整備記録簿を確認してください。

※2014年2月17日以降に車検を受けた自動車(軽自動車は2015年1月以降)の場合です。

広告

自動車検査証

この部分が備考欄です。

確認しましょう!

北陸信越運輸局長認証
普通自動車分解整備事業

普通自動車(乗用) 小型二輪自動車 小型四輪自動車 軽自動車 小型三輪自動車

認証工場は、黄色いカンパが目印です。

クルマの修理屋 NAGANO CARS OASIS

一般社団法人長野県自動車整備振興会

〒381-8510 長野市西和田一丁目35番2号 ホームページはこちらから→ TEL.026-243-4839

貴重な植物の復活に取り組む

上伊那農業高校生物科学科バイオテク班

山や高原に咲き誇る色とりどりの草花。信州の典型的な風景ですが、自生地の開発や販売目的の乱獲、近年のシカ食害などが原因で、県内で絶滅危惧種と呼ばれる植物は804種類まで増えています。そうした植物のひとつ「アツモリソウ」の保護活動を進めているのが上伊那農業高校生物科学科バイオテク班の皆さんです。



人工授粉に取り組んだ上伊那農業高校生物科学科バイオテク班の皆さん
左から三浦さん(2年)、中村さん、高井さん(3年)、西條さん(2年)、唐澤さん(3年)

きっかけは地域の愛好家の呼びかけ

アツモリソウの人工増殖に取り組んだのは9年前から。地域の愛好家が種を分けてくれたのがきっかけでした。アツモリソウはラン菌という菌と共生しなければ、芽を出すことができません。栽培が難しいとされる植物。授業で学んだ植物バイオテクノロジー技術を生かし、試行錯誤の末、8年か

て培地を使った苗の人工増殖の技術を確立させました。

保護活動は美ヶ原を訪れるなど、まずは自生地の環境を知ることからスタート。高校生の保護活動としては県内で初めて保護回復事業の認定を受け、今年の6月13日には美ヶ原に自生するアツモリソウに種を実らせるための人工受粉の作業にこぎつけました。



▲アツモリソウの人工増殖の作業の様子

「種から苗を育てることは問題ないのですが、培養瓶から土へ植え替えると枯れてしまう率がまだまだ高いんです。」と班長の唐澤さん。そこで今年から最適な育成方法を探るための比較実験に取り組むとのこと。実験では「苗の周りにササヤススキを植えるなど、自生地に近い環境での育成も試します。」と西條さんが語るように、その内容は緻密です。

しかし、花が咲くまでに自然界では10年、人工増殖した苗でも6年はかかるため、現在のメンバーは結果を見ることなく卒業となります。それでも「自生地で花を咲かせるために、培ってきた

ノウハウをしっかりと後輩に伝えたい。自分たちの活動を土台に後輩がしっかりと活動を進められるようにしたい。」と唐澤さんは前向きに語り、「花が咲いたときには人工受粉を初めて手掛けた先輩と呼んでほしいですね。」と高井さんが後輩への注文も忘れません。後輩たちが文字どおり「花」を咲かせる。その日に思いをはせる上伊那農業高校生物科学科バイオテク班の皆さんの活動に期待が高まります。



絶滅が心配されるアツモリソウ

挑戦する信州人

リオデジャネイロ五輪
バドミントン女子シングルス日本代表
奥原 希望さん

8月5日に開幕するリオデジャネイロ五輪には多くの長野県関係者が出場します。大町市出身の奥原希望さんは、バドミントン女子シングルス日本代表選手。今年3月の全英オープンで日本勢として39年ぶりの優勝を果たし、初出場ながら活躍が期待されています。



Profile ◆プロフィール
奥原 希望さん (21歳)
・日本ユニシス株式会社所属
・大町市出身

に気がつきました。自分は一人じゃない。」そのとき得た自信と持ち前の負けん気の強さが、どんな球でも拾う粘り強いプレースタイルの原動力だと語ります。

ふるさとへの想い

中学までを大町市で過ごした後、奥原さんは埼玉県の高校に進学。転機となった県外への進学を両親には反対されまし

リオデジャネイロへ

「目指すところは一番高いところ。自分を信じて最後まで諦めずに走り切りたいと思います。」とオリンピックへの決意を語る眼差しは真剣です。その一方で、初めての大舞台を前にしても「楽しみでわくわくしている。」と無邪気さももぞかせます。

多くの人を惹きつける彼女の魅力はひとむきなプレーだけでなく、そのキュートな笑顔にもあるのでしょうか。リオデジャネイロでもきっとその笑顔が見られると期待は高まります。

頑張れ！奥原選手！

けがを乗り越えて

バドミントンを始めたのは小学2年生のとき。高校1年で全日本ジュニア選手権に初優勝すると、翌年には同大会を連覇。3年生のときには日本人初の世界ジュニア選手権優勝を果たします。次々にタイトルを獲得してきた奥原さんですが、高校3年の試合中に膝の半月板を損傷する大けがをし、2度の手術を経験。「これからも世界のトップを目指していきけるのか不安でいっぱいでした。」と当時を振り返ります。

「だけど、その経験があったからこそ家族や大勢のファンに支えられていること



©2016 OKUHARA NOZOMI KOENKAI

広告

信州銘菓

臙りんご
おぼろ



【商品のお問い合わせ】株式会社タカチホ 長野市大豆島 5888 TEL: 026-221-5577

※写真はイメージです。



森の お知らせ 情報掲示板

● = 問い合わせ先
■ = 申し込み先
▶ = お知らせ
✕ = 募集

お知らせ

農大サントリー見学会

◆来春高校卒業見込みの方や社会人の皆さまを対象に、学科やコースの説明、校舎・学生寮の見学を行います。学路選択の参考に、ぜひお越しください。

○開催日：8月14日、28日、9月11日、25日、10月9日
○会場：長野県農業大学校松代キャンパス長野市松代町

○事前申込制

○詳しくは県ホームページから「農大サントリー」で検索。または農大専用サイトへ

○URL: <http://www.nodai-nagano.ac.jp/>
農大サントリー 026-235-7200



信州とあそび！ミュージアム・スタンプラリー2016

◆県内106の美術館・博物館等でオリジナルクイズに答えてスタンプを集めるミュージアムスタンプラリーを行います。スタンプを集めて応募すると、参加館入館無料チケットがもらえる他、抽選で素敵なプレゼントが当たります。

○詳しくは、「信州とあそび！」で検索

○開催期間：8月31日(水)まで

○応募対象：中学生以下の子ども

○期間中は、対象施設で中学生以下の子どもが無料で入場

○農大文化政策課 026-235-7282



長野県プロボノベースの運用開始

◆長野県プロボノベースは、専門的知識・技能を持つボランティア(プロボノ)と公共的活動を行うNPO

とのマッチングを支援するWebサイトです。社会貢献のきっかけをお探しの皆さまや、専門的スキルを必要とされていたNPOの皆さま、Webサイトをのぞいてみてください。

○詳しくは「長野県プロボノベース」で検索
○URL: <https://www.mirai-kikin.or.jp/probono/>
認定特定非営利活動法人 長野県みらい基金
026-217-2220

農大文化政策課 026-235-7189

信州デザインেশョン キャンペーン公式サイト

◆「世界級リゾート <イタリノ>」山の信州をキャッチフレーズとして平成29年夏に開催される「信州デザインেশョン」の公式サイトを開設しました。山の魅力等の信州の観光情報を発信していきます。

○URL: <http://www.shinshu-dc.net/>
観光部観光誘客課 026-235-7254



長野県PRキャラクター アルクマ ©長野県アルクマ

ライチョウサミット 「第17回ライチョウ会議長野大会」

◆絶滅が危惧されるライチョウの現状を知り、より多くの皆さまに保護活動へ参加していただくことを目指して「ライチョウサミット」を開催します。

○開催日：10月15日(土)、16日(日)

○会場：大田市文化会館、サンアップル大町、市立大町山岳博物館

○入場料：無料

○環境部自然保護課 026-235-7178

狩猟免許試験

◆網猟免許・わな猟免許は試験日に18歳以上の方、第1種銃猟免許・第2種銃猟免許は試験日に20歳以上の方が受験できます。

○第2回

募集期間 8月8日(月)～19日(金)

試験日 9月11日(日)

会場 佐久合同庁舎、飯田合同庁舎、松本合同庁舎

○第3回

募集期間 9月5日(月)～16日(金)

試験日 10月4日(火)

会場 県営総合射撃場(辰野町沢底)長野合同庁舎

○詳しくは県ホームページから「狩猟免許」で検索
○URL: <http://www.pref.nagano.lg.jp/yasei/sangyo/ringyo/shuryo/oshirase.html>

農林部森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室
026-235-7022

県営住宅入居者募集

◆長野県内にある県営住宅の入居者を募集します。
○募集期間：8月22日(月)～31日(水)
※土日受け付けます。

○受付窓口：入居希望の団地を管理する地方事務所の建築課または住宅供給公社
建設部建築住宅課公営住宅室

026-235-7133

ザワメキアート〜信州の障がいの表現とアートの可能性〜

◆障がいのある方の芸術文化活動を振興するた

高等学校卒業程度認定試験

◆高等学校卒業程度認定試験に合格すると大学、短期大学、専門学校等の受験資格が得られるほか、就職や資格試験等に活用することができます。

○募集期間：9月1日(木)～15日(木)

○試験日：11月5日(土)～6日(日)

○会場：長野県社会福祉総合センター(長野市若里)
○詳しくは、「高等学校卒業程度認定試験」で検索
県教育委員会高校教育課 026-235-7429

信州未来アプリコンテスト(ゼロ)

◆小学生から若手ICTエンジニアまでを対象に自作のアプリケーションを募り、優れた作品を表彰します。

○募集期間：11月13日(日)まで

○テーマ：「誰かをしあわせにするアプリ」

○詳しくは県ホームページから「信州未来アプリコンテスト」で検索

農大文化政策課 026-235-7138

プレゼントクイズ

8月11日は、国民の祝日「○の日」

○に入る言葉をお答えください。抽選で10名様に「アルクマピンバッジ」をプレゼントします。「広報ながのけん」への意見・感想とあわせてご応募ください。

○応募方法 ①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥「広報ながのけん」への意見・感想をお書きの上、次の宛先までご応募ください。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

●はがき：〒380-8570(住所不要)長野県庁広報県民課あて
●E-mail: koho@pref.nagano.lg.jp (件名は「プレゼントクイズ」で)
●締切：8月末日(消印有効)

ラジオ番組 放送中

県政のさまざまな情報をわかりやすくお伝えしています。ぜひお聞きください!

SBC ラジオ 毎週水曜日 15時8分頃～18分頃
「しあわせ信州県民ラジオ」

FM長野 毎週金曜日 12時8分頃～18分頃
「しあわせ信州ナビゲーション」

G7長野県・軽井沢 交通大臣会合の開催について

◆9月24日(土)～25日(日)に軽井沢町で交通大臣会合が開催されます。開催期間前後は、厳重な警備が予想され、軽井沢町にお越しの方や近隣住民の方々にはご不便をおかけする可能性もあります。できるだけ公共交通機関を利用するなど、会合の円滑な実施にご理解と協力をいただくとお願いいたします。

○URL: <http://g7kotsu.nagano.jp/>

農大文化政策課 026-235-7206



募集

長野県職員(社会人経験者)

◆平成29年4月採用予定の長野県職員を募集します。
○募集期間：8月12日(金)まで
※申込みはインターネットに限りません。
○選考(一次)：9月18日(日)
○選考(二次)：9月18日(日)
○選考区分及び採用予定者数

選考区分	採用予定者数
行政(一般枠)	15名程度
行政(地域活力創造枠)、電気	各5名程度
木工、機械A、機械B、農業、総合土木、林業、建築A、建築B、薬剤師、保健師、管理栄養士	各若干名

○受験資格：昭和32年4月2日以降に生まれた人

※選考区分に応じて、一定の資格免許等が必要

○詳しくは、県ホームページから「職員採用」で検索

○URL: <http://www.pref.nagano.lg.jp/jinji/kensai/soshiki/soshiki/boshu/index.html>

農大総務部人事課 026-235-7032

県内各地から全国へ

長野 新宿 名古屋
松本 名古屋 大阪
諏訪 白馬 千葉

アルピコ交通 検索 <http://www.alpico.co.jp/traffic/>

広告

ALPICO GROUP
アルピコ交通株式会社

いろんなところに
出かけませんか。



Wi-Fi 駐車場 WEB割 ワイドシート トイレ付

ミュージアムで巡る 信州の山



今年初めて祝日となる「山の日」は、やっぱり登山？それともキャンプ？でも、山の楽しみ方はアウトドアだけではありません。街の中の「山」を縦走してみませんか？



**C コレクションで
ふりかえる信美50年
山の日制定記念
信州の山岳風景**

信州山の月間 信州とあそぼ!

コレクションの中から山岳風景画を展示。
藤本東一良
《上昇気流 1965年》

①長野県信濃美術館
②7/9～8/28
③☎026-232-0052

D 信州山の見えるまち 山の見える図書館

信州山の月間

「信州の山岳文庫」等所蔵資料の展示・貸出。県内各地の公共図書館から見える山の写真を展示など。

①県立長野図書館
②7/15～8/14
③☎026-228-4921

E 山岳フィルムウィーク

信州山の月間

山岳関連映画を日替わりで上映。「植村直己物語」、「燕岳の四季」など。

①穂高交流学習センター「みらい」
②8/5～8/11
③安曇野市山岳観光推進実行委員会(安曇野市観光交流促進課内)
☎0263-71-2000

A 志賀高原カレッジコンサート

信州山の月間

音楽合宿に訪れた大学生の成果発表の場として志賀高原の夏の風物詩となったコンサート。

①志賀高原総合会館98
②8/6・10・19・25・27・30
③山ノ内町観光商工課
☎0269-33-1107

**F 山・美しき自然への誘い
松崎巖 写真展**

信州山の月間

北アルプスや八ヶ岳などで撮影した各季節の山の表情を、大迫力の写真で表現。

①辰野美術館
②7/16～8/21
③☎0266-43-0753

B 「山への讃歌」展

信州とあそぼ!

丸山晚霞の山岳水彩画と日本山岳画協会会員の「信州の山」作品や田淵行男の高山蝶の精密画を展示。

①丸山晚霞記念館
②7/9～8/28
③☎0268-62-3700

「信州 山の月間」スタンプラリー

実施期間 7/15 ▶ 8/14 信州の山ポータルサイト 検索

山のイベントを巡って素敵なお景品を当てよう!

- ・100以上のイベントが対象。
- ・「しあわせ信州アルクマファンクラブ」に登録後、イベント会場のQRコードを読み込むだけ。
- ・スタンプ1個から応募でき、スタンプが多いほど当選確率が上がります。

「信州とあそぼ!」ミュージアムスタンプラリー

実施期間 7/15 ▶ 8/31 信州とあそぼ! 検索

夏休みはミュージアムで遊ぼう! 詳しくはP14をご覧ください。

- ・県内106の美術館や博物館等が対象。(中学生以下は入館料無料)
- ・クイズに答えてスタンプを3個集めると達成賞チケットがもらえる。
- ・さらにWチャンス懸賞あり。抽選で信州特産品が当たります。

おいしいは やさしい

みすずコーポレーションは毎日の食卓を笑顔にする美味しい「こうや豆腐」「味付けいなりあげ」をお届けしています。

長野市若里1606 ☎026-226-1671
みすず豆腐

MISUZU 株式会社 みすずコーポレーション

夏号平成28年8月3日発行 発行元 長野県広報県民課 〒380-0870 長野市南長野 電話026-228-4900

県ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp>
E-mail koho@pref.nagano.lg.jp

「広報ながのけん」広報ながのけん 検索
最新情報バックナンバーはこちら! 検索



長野県PRキャラクターアルクマ ©長野県アルクマ